

子どもたちの声

- ・ 福島のために活動する人について、もっと発信したいと思った。池上先生のアドバイスが的確でとても参考になった。今後の進路に生かしたい。編集作業の際は、小中高生それぞれの視点から意見を聞けておもしろかった。（高3男）
- ・ 福島に関して知らないことがたくさんあったので、もっと地元のニュースに目を向けたい。池上さんから新聞作りについて今まで気づかなかった所を指摘され、まだまだだと感じた。また、将来についてたくさん道があるのだと気づいた。ぜひ来年も参加したい。（高1女）
- ・ ジャーナリストとして取材して、情報を伝えるために新聞をつくるのが、すごく大変だとわかった。池上先生のお話を聞いて、新聞を作るときは見る人の目線で書くことが大切だと思った。活動はすごく楽しく、新鮮味があり、とても良かった。（中2女）
- ・ 情報を正しく分かりやすく伝えることは、改めて大変な事だと実感した。1から新聞を作成する体験は貴重であり、得る物がたくさんあった。この経験を生かし、将来の糧にしたい。（高3女）
- ・ 原発事故は悲しいけど、それを解決しようと頑張っている人がいることがうれしかった。池上先生からの講評を受けて、他人に分かる言葉で伝えることが大変だと分かった。（中1男）
- ・ 新聞にまとめることが難しかったし、人に伝える大変さ、楽しさが感じられた。池上先生が分かりやすく教えてくれてうれしかった。（小5女）
- ・ 最初は友達を作れるかどうか心配だったけど、友達ができた。編集作業に時間がかかって大変だったけど、池上先生のお話を聞いて、ジャーナリストになろうかなと思った。（中1男）
- ・ 取材は楽しかったけど、新聞作りはけっこう難しかった。みんなと一緒に2泊3日過ごしてすごく楽しかった。（小6男）
- ・ 取材の時は質問がうまくいかず、難しかったし、新聞を作るのにはいろいろな人の苦労があることが分かった。池上先生の解説が分かりやすく、初めて知った言葉もあった。（中1男）